

植西浩一議員に対する問責決議を可決

令和4年8月25日に、植西浩一議員が総務常任委員会で他議員に暴言や罵声を浴びせた行為に対し、12月13日、第4回定例会において議員としての品位を重んじ、二度と過ちを繰り返すことのないよう猛省を促すため「植西浩一議員に対する問責決議案」が提出され、賛成4・反対2の賛成多数で可決しました。

■問責決議

比布町議会会議規則第14条の規定により「植西浩一議員に対する問責決議案」を提出する。

提出者

比布町議会議員 今井 明信
賛成者

比布町議会議員 遠藤ハル子

■提案理由

植西浩一議員が8月25日、総務常任委員会の休憩中、会議の進行を巡り大きな声で「暴言や罵声」を他議員に浴びせた。

植西議員はこれまでも会議の場における暴言により、過去にも厳重注意処分を受けた経過がある。

この度の行為は、言動や声の大

きさ、その他の行為によって他の議員を侮辱し、恐怖感を与え、さらに、その内容をSNSで外部に発信したこと、比布町議会としての対応について町内外からのご指摘も受けたところである。これらの行為は議員としての品格が問われるものであり、同時に議会の品位を著しく傷つけ、大きな混乱を招いてきた。

再三にわたるこの行為を我々は議会として決して見逃すことはできず、断じて許されるものではない。

よって、比布町議会としての意思決定のため、植西浩一議員の問責を決議するため提案するものである。

■決議文

植西浩一議員に対する問責決議
議会議員の発言は、他から制約を受けることなく自由になしえるという発言自由の原則により保障されているが、「暴言や罵声」を許すものではない。地方自治法第132条において、議員は無礼な言葉を使用する発言は慎まなければならないと規定され、また、比布町議会会議規則第102条の規定において

も、議員は品位を重んじなければならないと規定している。

植西議員はこれまでも会議の場における暴言や罵声、SNSでの発信において住民へ誤解を抱かせたことにより厳重注意処分を受けており、このことにより議会の品位を著しく傷つけ、大きな混乱を招いた経過がある。

そのような中、植西議員が8月25日、総務常任委員会で休憩中ではあったものの、大声で「相手を侮辱する暴言や罵声」を他議員に浴びせた。加えて、机を叩くなどの行為もあり、同席する議員等は恐怖感も憶えた。

この件に関して11月21日に行われた全員協議会で植西議員から聞き取りを行ったが、自らの正当性のみを主張し、謝罪は一切なかった。

再三にわたるこの行為、また、行為に対して反省のない態度は、議会として決して容認できるものではない。

よって、比布町議会は植西浩一議員に対し、議員としての品位を深く自覚し、このような行為を二度と繰り返さないために問責するものである。

以上、決議する。

令和4年12月13日
比布町議会

■質疑

Q 罵声や暴言に至った理由が説明されていない。また、処分が公平でないのでは。

A あくまでも委員会中の暴言や罵声に対する問責であり、植西議員はこれまでも同様なことで厳重注意処分を受けており、問責決議は妥当だと考える。

Q これまでの処分は完結しているものであって、問責決議を提出するまでの必要はあるか。

A 言論の自由であっても議会議員としての品位に欠ける許されない発言だった。議会という合議体の中のルールに違反しており、また、これまでの処分に対する改善がなかったため問責決議の提出に至った。

■採決

賛成4（遠藤・澁谷・今井・大熊）
反対2（谷口・安藤）
※賛成多数により可決

■厳重注意処分報告

澁谷興二議員に対し、会議中において他議員の発言を妨げるような発言を行ったこととして、令和4年12月2日、議長より口頭で注意がなされました。

委員会の activities

活動

Q：委員からの質疑
A：担当からの回答

総務常任委員会 11月30日開催

【総務企画課】

《協議事項》

■第6回議会臨時会提出議案

総務常任委員会 12月1・2日開催

【保健福祉課】

《報告事項》

■高齢者等除雪サービス事業利用状況

◇除雪サービス 133世帯

◇門口除雪サービス 86世帯

■各種健診等の受診状況

■各医療費の状況

■介護保険事業の利用状況等

《協議事項》

■第4回議会定例会提出議案

◇令和4年度一般会計補正予算案
《その他》

■新型コロナウイルスワクチン接種状況
オミクロン株対応ワクチン31.1%（令和4年11月現在）。12月24、25日の集団接種で約50%の630人が接種する予定となっている。

■くるみ保育園新園舎建設に係る協議の進捗状況

【総務企画課】

《報告事項》

■第4回議会定例会提出議案

■表彰（功労表彰・感謝状）

■ふるさと納税の状況

■道北バスへの支援

■委託型地域おこし協力隊員

■その他

◇化石燃料削減プロダクト「MOTS」の導入

◇特定空き家の経過

◇旭川ガス株式会社との包括連携協定

◇複業クラウドによるSNSアドバイザー

◇滋賀県湖南市友好交流事業

《協議事項》

■第4回議会定例会提出議案

◇連携中枢都市圏形成に係る連携協定の一部変更

42項目の事業のうち34項目で協

総務

義務教育学校「比布中央学校」を視察

12月2日、総務常任委員会では「比布中央学校」の現状を調査しました。委員らは校舎内を回り、職員室の改修計画を確認。また、後期課程の授業を見学しました。その後、三浦校長、草薙教頭、玉置教頭らと意見交換を行い、義務教育学校の現状、教職員や児童生徒の近況などを伺いました。



写真上／後期課程の授業を見学
写真下／意見交換の様子

《その他》

■行政機構の改変

【生涯学習課】
《協議事項》
■第4回議会定例会提出議案
◇令和4年度一般会計補正予算案

《報告事項》
■令和3年度比布町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検・評価

■町立学校校舎改修工事実施設計

■義務教育学校「比布中央学校」行政視察

◇寿都村議会（10月4日）10名

◇下川町教育委員会（10月20日）6名

■君の夢プロジェクト

◇全体講演会（11月1日）

講師 藤村 正宏氏